

# 令和7年度 事業報告

令和8年3月31日  
学校法人 函館国際学園

## (1) 予算執行状況

### ① 当校を取り巻く環境

長引く可能性を危惧していたロシア・ウクライナ問題は丸4年を迎えても終息せず、日ロの政治経済的融和の道も閉塞したままであることから、令和9年3月の在校生全員の卒業を機に事業を停止し学校を閉じる選択が残念ながら現実となっております。これについては令和8年度最終の決算時に評議員会・理事会にて決議をしていただく運びとなります。

残る1年間の事業経費については函館市のご高配をいただき補助金として4,080万円の予算を計上して頂いたことは新聞等でご承知いただいたとおもいますが、今後の運営にこれまでに倍して慎重に取り組んでいく所存です。

これも評議員、役員の方々や市民講座受講生およびベリョースカクラブ所属の方々のご協力の賜物であり、感謝の念をこめて去る2月11日に例年の「ロシアまつり」の代わりに簡素な「マースレニャ」に関係者70名をご招待して1時間余りの交歓会をお楽しみいただきました。

一方、学業については4年生(1)3年生(2)2年生(1)1年生(1)の5名とも倦まず弛まずの姿勢で続行できており、また教職員も安定した授業に専念して進めてきた結果、3月14日には目出度く1名の就職先も決定済みの卒業生を送り出しました。

今後は残る4名の卒業を来年3月に果たしたうえで、これまで永年ご苦勞を頂いてきた教職員の離職後のことを考えて善処したいと考えますので、評議員・役員の皆様にもご協力をお願いいたします。

なお、ウラジオストク本学においては日本における唯一の分校を失うことについては、令和8年末までに「函館国際学園」に代わる日本の学校法人としての協力先を選定したいとして続けて努力を重ねておりますが、これが不調に終われば令和8年末をもって当校との協定書の終了に合意することを表明しております(当校が事業を停止することは了解)。

### ② 収入状況

北海道私立専修学校運営補助金は例年、学生と教員の人数を基礎にした定率で計算された額で支給されていますが、今年度、基準が改定されるとのことで約757千円が増額されました。一般からのご寄付は件数が伸びていることから期末には昨年並みの額となりました。

### ③ 支出状況

予算内に収めるべく細心の注意と節約を旨として管理した結果、支出額はかなり改善しております。一方、上水や排水の設備の不調で使用料金や漏水被害が発生した結果の支出増もあり、保険金で一部を求償しました。

### ④ 学生の留学実習

令和7年度の留学実習については3年生2名と2年生1名の3名が10～11月の2か月間の研修を無事に良い成績を残して完了しております。費用については奨学金の残金の適用を見直して当校が従来負担していた本学授業料他を適用することの合意を頂いたため、その差額は令和8年度の留学予定者1名分のための予算に充当いたします。

⑤ 「閉校準備費用積立金」 および 「修学・雇用対策寄付金」 受入額（3月末現在）

閉校準備費用積立金                   :     200,000円  
 修学・雇用対策寄付金               : 3,235,000円

(2) 学生数の異動状況           (年度当初) 在籍5名   (年度末) 在籍5名

今年度の退学者はありませんでした。

| 学 年  | 1 年          |             | 2 年          |             | 3 年         | 4 年         | 合 計    |
|------|--------------|-------------|--------------|-------------|-------------|-------------|--------|
|      | ロシア語科<br>211 | 地域学科<br>411 | ロシア語科<br>221 | 地域学科<br>421 | 地域学科<br>431 | 地域学科<br>441 |        |
| 年度当初 | 0 (休0)       | 1 (休1)      | 0 (休0)       | 1 (休0)      | 2 (休0)      | 1 (休0)      | 5 (休1) |
| 現在   | 1 (休0)       | 0 (休0)      | 0 (休0)       | 1 (休0)      | 2 (休0)      | 1 (休0)      | 5 (休0) |

(3) 事業推進

- ① 学生数は少ないものの、学内行事への積極的な参加が目立ち、教務関係の人手不足を積極的に補う等、相互に向上する姿が見られます。
- ② 補助活動事業や受託事業では、案件が減少したままであり、日ロ交流の再開見通しも立たないことから、通訳・翻訳といった収益事業もほぼ見込みがない状況です。

③ ロシア語市民講座：4コース開設 実施

|           | 入門 | 初 級 | 中 級 | 上 級 | 合 計 |
|-----------|----|-----|-----|-----|-----|
| 前期（5～ 7月） | 6  | 7   | 4   | 2   | 19名 |
| 中期（9～11月） | 5  | 5   | 2   | 2   | 14名 |
| 後期（1～ 3月） | 5  | 6   | 3   | 2   | 16名 |

- ④ はこだてベリョースカクラブ（文化講座）一年6回実施： 受講者 24名  
 ・年会費3,000円のところ、学生の聴講を無料で許可していることにより、年間を通じて学生が参加しています。今年度大幅に受講生が増えました。

| No. | テ ー マ                         | 日 付   |
|-----|-------------------------------|-------|
| 1   | ロシア民間航空機の製造の現状                | 5/19  |
| 2   | 今日のウラジオストク                    | 6/16  |
| 3   | ロシア旅行～アルタイ山脈～                 | 7/14  |
| 4   | ロシアのタトゥー文化                    | 9/22  |
| 5   | ロシアの廃墟について                    | 10/20 |
| 6   | 幕末から明治初年の函館における医療面でのロシアとの結びつき | 12/15 |

|                            |     |        |
|----------------------------|-----|--------|
| ⑤ 学報「ミリオン・ズビョースト」123～126号  |     | 発行済    |
| ⑥ 市内小学生向け「夏休みマトリョーシカ絵付け教室」 | 7組  | 8月実施済  |
| ⑦ 「オトナのマトリョーシカ絵付け教室」       | 10名 | 12月実施済 |
| ⑧ 春を呼ぶロシアの伝統行事「マースレニツァ」    |     | 2月実施済  |

#### (4) 就職支援活動状況

卒業生（4年生1名）に対して就職支援を続けた結果、ロシア語関連の企業ではないものの東京都内の食品関係の企業の社長面接を受けて就職が決定しております。令和8年度の卒業予定者に対しても出来る限りの支援をいたす所存ですが、現下の情勢から、学生が希望するロシア関係の求人が少ないため、広く一般の雇用需要も対象とする方針です。

#### (5) 学生の活動状況

「学生自治会」と密に連携を図りながら、学生のやる気と自立心を高めることを目標に指導しております。

- ① 今年度は新入生がいないなかでも、例年同様食堂でロシア人教員の指導の下、ロシアの水餃子・ペリメニを作り試食する会を設け、学生間および教職員との親睦を深めました。
- ② 農業プロジェクト「アグリ八幡坂」：他学年との交流を図るべく、5月から函館ハリストス正教会敷地内の畑を借り、農作業を行いました。8月には収穫した野菜でロシア料理・ボルシチを作り、教職員と学生間のコミュニケーション維持にも役立っています。
- ③ 学生数が少ない中、学生の発案により、体育の授業で使用する函館市立弥生小学校の周辺ゴミ拾いや教職員も参加してのボウリングなど、知恵を絞りながら体力づくりを行いました。
- ④ ウラジオストクに留学した学生およびロシアで就労する卒業生から写真の提供を受け、今年のオリジナルカレンダーを作成、その販売収益は学生自治会の活動資金の補助としました。
- ⑤ 校内の学習発表会 A B B Γ-Day（アーベーヴェーゲーデー）開催
- ⑥ 12月に札幌で開催された全道ロシア語弁論大会に3年生1名が上級のAクラスに挑戦した結果、最優秀者として北海道知事賞を獲得しました。

#### (6) 教育活動、地域貢献等

- ① ホームコンサート「極東の窓」から Vol. 6 開催 60名来場 7月実施  
済
- ② 函館市中央図書館 令和7年度第3回郷土の歴史講座 講師派遣 8月実施済
- ③ CCH 図書館合同展示「はこだてLL文庫」の開催 (WEB) 10～11月実施済
- ④ CCH 図書館連携プロジェクト・ライブラリーリンク研修会への参加 2月実施済
- ⑤ 富山県立伏木高校でロシア語を履修する2年生8名の研修受入 3月実施済
- ⑥ 函館の歴史を学ぼうかい 講師派遣 3月実施済

## (7) 理事会・評議員会等の開催状況

| 月 日       | 会 議         | 議 題   |
|-----------|-------------|---|
| 4月25日     | 会計監査        | 令和6年度 財産状況・業務執行状況監査   |
| 5月12日     | 理事会<br>評議員会 | 令和6年度 事業報告および収支決算報告<br>令和7年度 事業計画(案)および収支予算(案)                    |
| 6月10日     | 理事会         | 令和6年度 財産目録の承認<br>令和7年度 事業計画、予算の承認                                 |
| 11月19日    | 理事会<br>評議員会 | 役員・評議員の改選、理事長重任<br>令和7年度事業中間報告及び収支決算見込みについて                       |
| 11月(書面協議) | 理事会         | 北海道私立専修学校等指導検査結果による改善措置   |
| 令和8年1月23日 | 理事会         | 学則変更  |
| 3月18日     | 理事会<br>評議員会 | 令和7年度 事業報告および収支決算見込み<br>北海道私立専修学校等指導検査結果による改善措置(再)<br>令和8年度暫定予算説明 |

## (8) その他

- ① 役員賠償保険の更新：  
役員賠償責任について、トラブル防止のため監督官庁から推奨される施策に基づいて役員賠償責任保険を2026年4月～2027年3月として更新します。